

サンダンカ

学名 *Ixora chinensis*
 科名 アカネ
 別名
 区分 まちかど しょくぶつ
 街角の植物
 分布 ちゅうごくなんぶ げんさん
 中国南部、マレーシア原産

葉の形 さかさ卵形、長楕円形
 葉の縁 ぜんぜん
 葉の先 えいけい
 鋭形
 葉の種類 たんよう
 単葉
 葉の付方 たいせい
 対生
 葉の基部 くさび形
 実の種類
 花・萼色 あかいろ だいだいろう
 赤色、橙色等



せつ めい 明

だいだいろう なが くだ こぼな あつ くだ さき
 橙色の長い管をもった小花の集まりで、管の先が
 れつへん さき まる
 4つの裂片になり、先が丸みをおびています。デイゴ、
 なら おきなわ さんだいめいか ほんとう
 オオゴチョウに並んで沖縄の三大名花で、マレー半島、
 ちゅうごくなんぶげんさん たか じょうりよく ていぼく
 中国南部原産で高さ1mくらいになる常緑の低木で
 す。